

## 大学

文学部 総合英語学科

### ホスピタリティ英語Ⅰ

BILODEAU Isabelle 准教授

ホスピタリティ業界の英語や対応を学び、  
多様な現場に通用する力を培う。

総合英語学科では、英語教育、翻訳、エアラインなど将来のキャリアに対応した英語を3年次から専門的に学ぶことができます。「ホスピタリティ英語Ⅰ」もその授業の一つで、幅広いホスピタリティ業界に通用する英語スキルを磨きます。

授業では、世界基準のテキストを用い、ホテルサービスに焦点をあてながら、顧客との挨拶、サービス、対話などの適切な表現を学修。学生がペアになってロールプレイを行い、顧客と従業員の双方の視点に立つてよりよいホスピタリティのあり方を考察します。「なぜこのように対応するのか?」と考えながら学び、想定外のシーンに直面したときにも活かせるコミュニケーション能力や問題解決力を養ってほしい」と語るビロドー先生。学生たちが社会で活躍する未来を見据え、指導に力を注いでいます。



## 愛知淑徳の授業

生徒・学生の意欲に応え、一人ひとりの可能性を広げる愛知淑徳学園のさまざまな授業を紹介いたします。

## 中学校

愛知淑徳中学校

### 英語

宮島彩 教諭

英語を通して多様性の尊さを感じ、  
自分の可能性を大きく広げてほしい。

「世界各国の人との交流に欠かせない英語は、自分の可能性を広げ、人生をより豊かにするためのツール」と捉える宮島先生は、生徒が英語を楽しみながら主体的に学べる授業づくりに力を注いでいます。担当する中学1年生の授業では、既習の文法事項を用いてやりとりをし、知識定着を促します。また新出単語・基本文法をトレーニング形式で反復することにより、自宅学習につながる能動的な学びの姿勢も育てています。その他、宮島先生が重視するのは、生徒一人ひとりの対話です。ノートチェックを対面で行い、それぞれの習熟度を把握して適切な声掛けや指導につなげています。「英語の授業を通して、日本とは違う多様な文化、自分とは違う多彩な考え方を知り、人と人の違いをポジティブに認め合うことの大切さを学んでほしいと思っています」と語り、生徒一人ひとりの人間的な成長も後押ししています。

